

強度行動障害支援者養成研修事業

令和7年度(2025年度)事業報告

1. 運営方針

- (1) 行動障害のある方が、安定した日常生活を送ることが出来るように、障害特性の理解に基づく適切な支援を行う福祉人材を育成することを目的とする。
- (2) 行動障害に対する正しい理解を広め、地域における偏見の解消と、誰もが安心して暮らせる共生社会の実現に貢献する。

2. 事業概要

- (1) 指定年月日: 令和7年12月26日
- (2) 事業者名: 社会福祉法人大田幸陽会
- (3) 指定番号: 006
- (4) 研修課程: 基礎研修・実践研修

3. 職員等配置計画

正規職員4名（講師2名、補助職員1名、事務1名）

4. 研修実施期間等 ※最低執行人数は4名

実施期間	研修課程	受講人数	研修実施場所
令和8年2月21日、22日、23日	基礎コースのみ	2名	大田区立しいのき園
	実践コースのみ	4名	
	基礎・実践コース	9名	

5. 研修が目指すもの

基礎コース	実務経験1年以上の方を対象とした研修。行動障害を有する障害者への支援を行うための知識、チームワークができること。
実践コース	3年から5年程度の強度行動障害者支援の経験がある方を想定した内容で、チームで支援するための具体的な支援計画の立案ができること。

6. 研修参加費用

内訳	金額	納付方法	納付期限
受講料（基礎コースのみ）	15,000円	一括納付	受講開始1週間前まで
受講料（実践コースのみ）	15,000円	一括納付	受講開始1週間前まで
受講料（基礎・実践コース）	20,000円	一括納付	受講開始1週間前まで

※テキスト代3,520円は参加費用に含まれる。

7, 使用教材

研修に使用する教材は次のとおりとする。

テキスト名	著書・出版社名
『強度行動障害のある人の「暮らし」を支える：強度行動障害支援者養成研修[基礎研修・実践研修]テキスト』	特定非営利活動法人全国地域生活支援ネットワーク（中央法規出版）

8, 重点目標に対する取り組み状況

第5次経営改革プラン項目				回数・日付	人数
Ⅱ 地域に根ざした公益的な取り組みの推進					
1	地域の福祉力向上を目指した講座の開催	内容	令和7年12月26日付けにて、東京都の指定を受けて開講した。区内外の特別支援学級の教員、福祉従事者等が受講している。本研修へのニーズの高さが伺えた。	2/21, 22, 23	15名
2	法人職員の育成ツールとしての活用	内容	法人内職員に対し、専門的知識の学びの機会として本研修への受講を促進。法人職員の受講料は無料、テキスト代のみ負担とした結果、法人全体の約半数である6施設からの申込みがあった。	2/21, 22, 23	8名

9, その他特記事項

なし

以上